



平成 29 年 7 月 19 日
九州地方整備局
1 2 時 0 0 分

梅雨前線に伴う平成 29 年 7 月 5 日出水について（第 3 報）

【筑後川水系・遠賀川水系・山国川水系】

- 梅雨前線に伴う 7 月 5 日出水により、筑後川水系の日田雨量観測所では、平成 24 年九州北部豪雨時を上回る日降水量 336mm（観測史上 1 位）、筑後川水系花月水位観測所では観測史上最高水位を記録しました。
- 本出水により被災した河川管理施設の緊急復旧工事（遠賀川水系 1 箇所、筑後川水系花月川 3 箇所）について、出水の翌日（6 日）に着手し昼夜 24 時間体制で工事を行い、14 日に全ての箇所（4 箇所）が完成しました。
また、応急対策は、3 水系 31 箇所を実施しています。
- 本出水で大量の土砂や流木が流出し河道が埋塞した福岡県管理河川の赤谷川、大山川及び乙石川について、福岡県知事からの要請を受け、国が権限代行により緊急的な河道の確保に向けた土砂等の除去を実施します。
この権限代行制度は、今般の国会で成立した改正河川法に基づき新たに創設したものであり、今回初めて新制度を適用します。
- 今回の豪雨被害からの早期復旧に向け、引き続き全力で取り組んで参ります。

【問い合わせ先】国土交通省 九州地方整備局 河川部

河川計画課長 坂井 佑介（内線：3611）

建設専門官 森 康成（内線：3619）

電話：092-471-6331（代表）

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

梅雨前線に伴う平成29年7月5日出水について（第3報）

【筑後川水系、遠賀川水系、山国川水系】



筑後川水系花月川1k800【日田市友田地先】付近



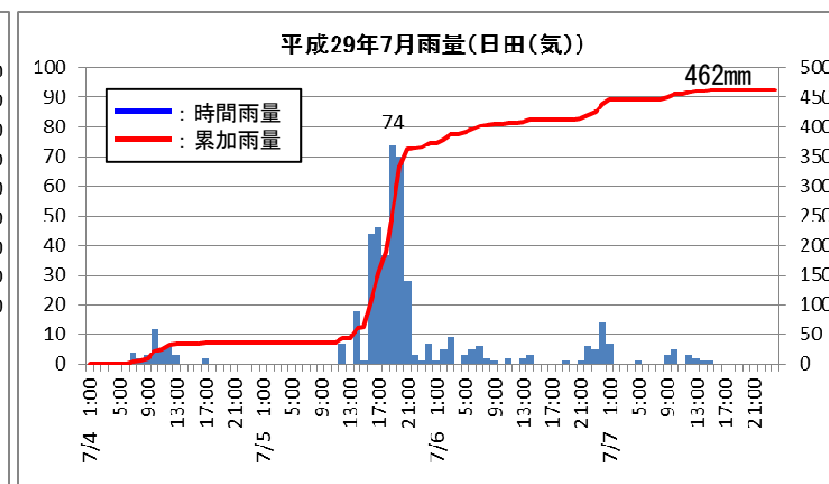
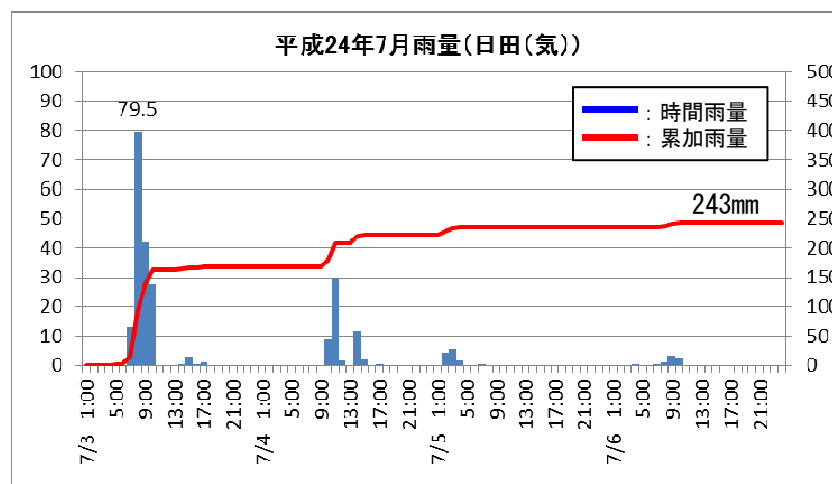
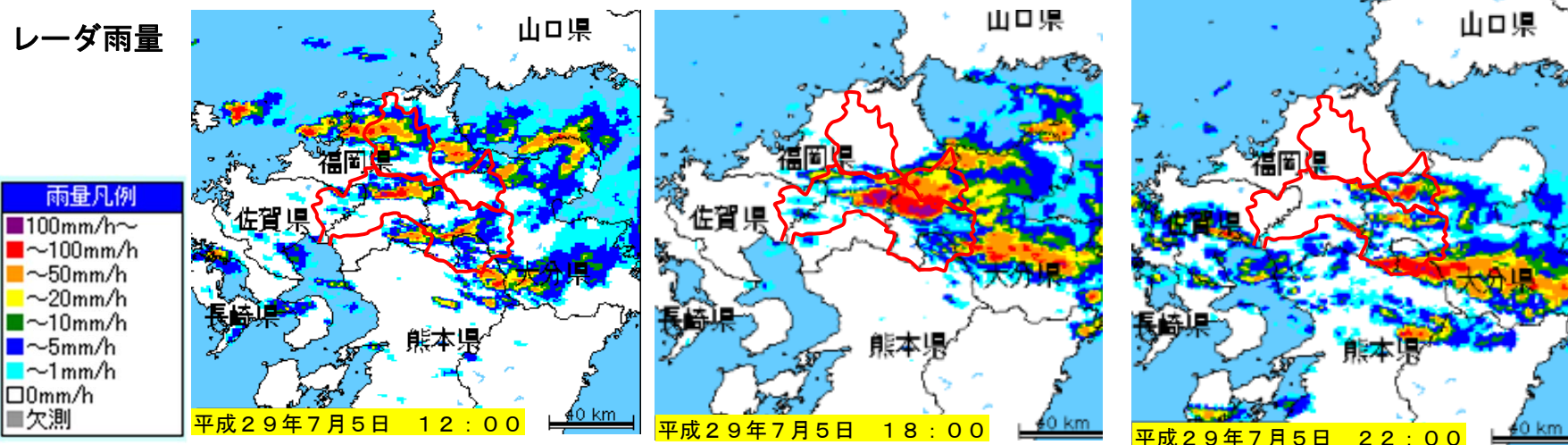
九州地方整備局
平成29年7月19日

目 次

1. 降雨の概要	1～ 5
2. 水位の概要	6～16
3. 一般被害状況	17～19
4. 被災状況	20～24
5. 緊急復旧工事の実施状況	25～28
6. 権限代行による福岡県管理河川の土砂・流木の除去について	29

1. 降雨の概要① (レーダ雨量)

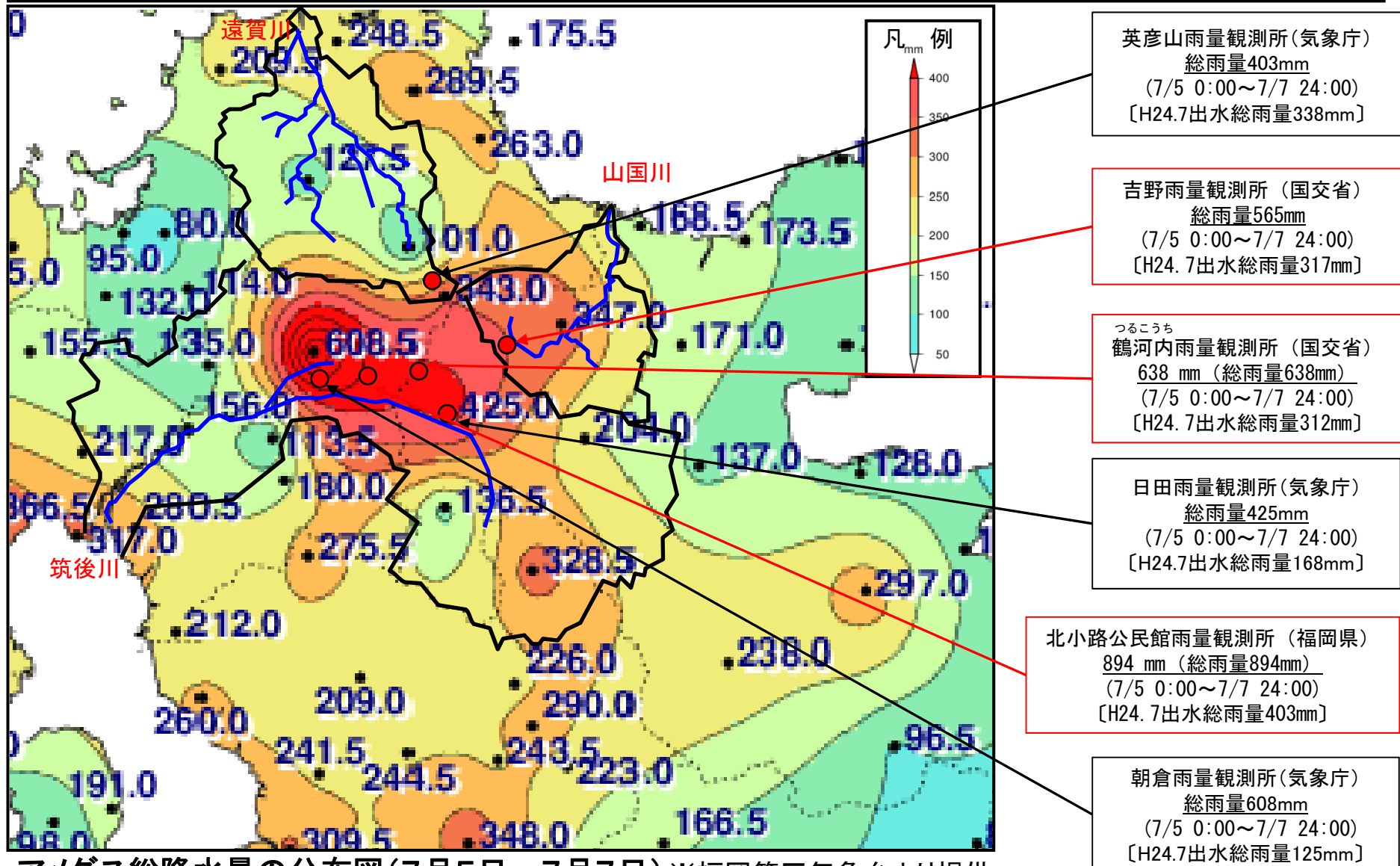
7月5日(水)の昼頃から夜にかけて、九州北部の福岡県から大分県にかけて強い雨域がかかり、短時間に記録的な雨量を観測しました。日田雨量観測所では、平成24年7月出水の時と比べると、累加雨量(243mm)は約2倍近く多い降雨量(462mm)でした。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

1. 降雨の概要② (等雨量線図)

筑後川の中流域右岸、山国川の上流域において、500ミリを越える雨量を記録しました。

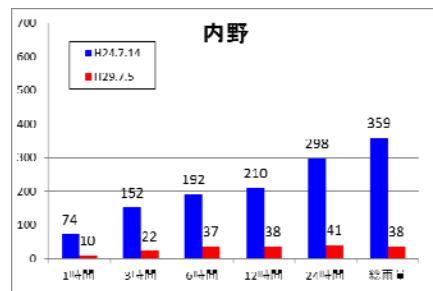
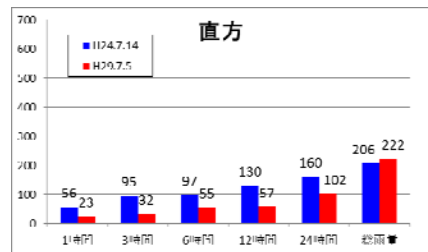


アメダス総降水量の分布図(7月5日~7月7日) ※福岡管区气象台より提供

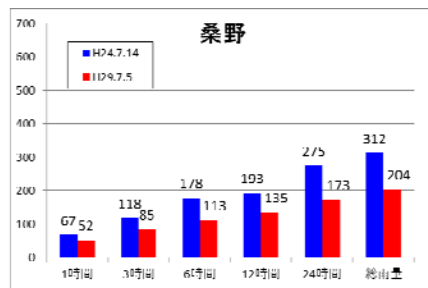
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

1. 降雨の概要③（遠賀川流域の雨量）

遠賀川流域では、英彦山（ひこさん）雨量観測所において、6時間雨量が229ミリを記録し、甚大な被害が発生した平成24年7月14日の降雨量6時間168ミリを越える雨量を記録しました。

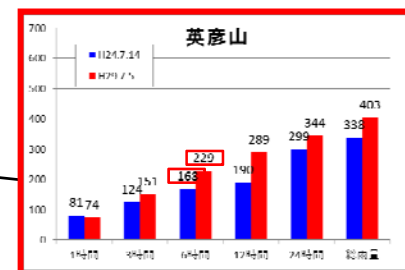
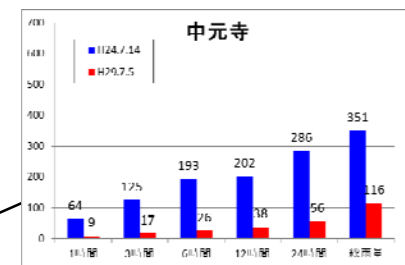
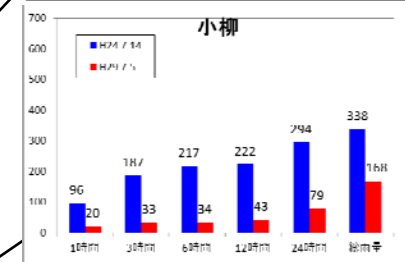
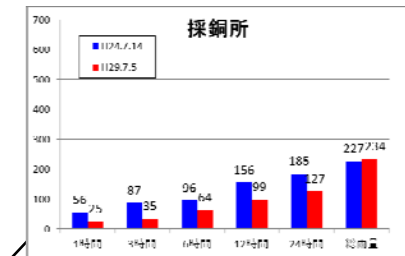
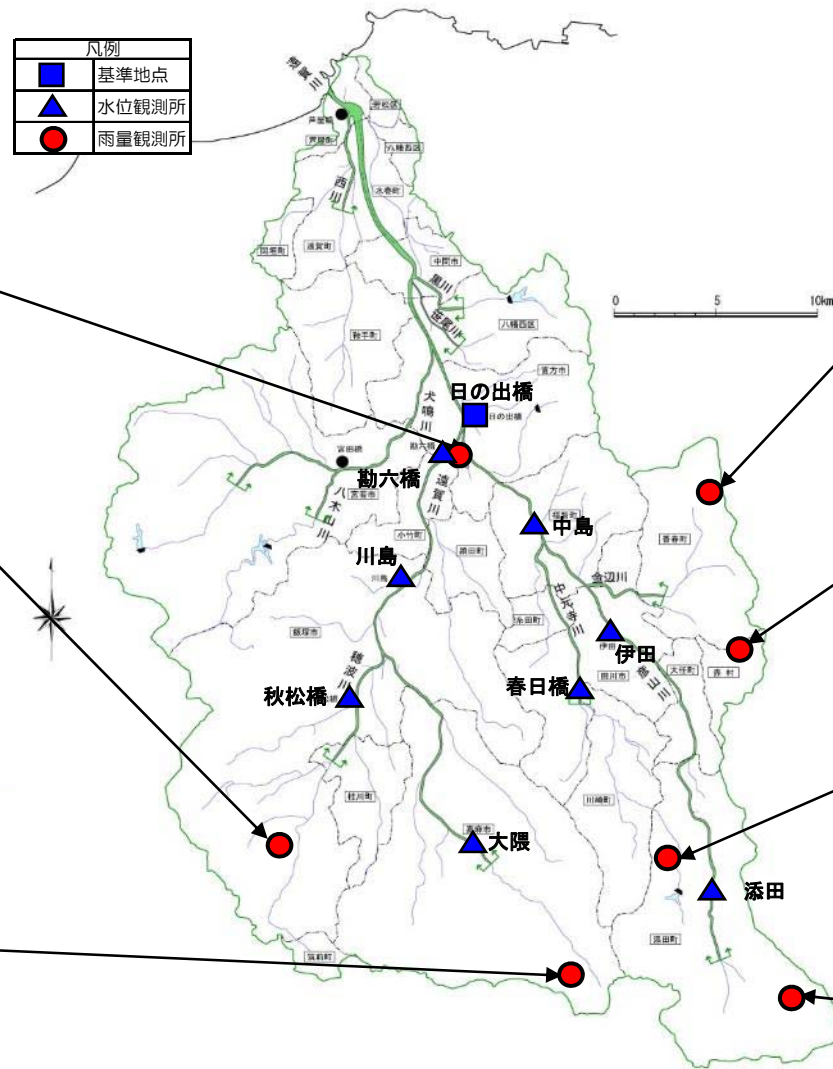


※平成29年度の雨量値については、「欠測」となっているデータを評価していない。



凡例

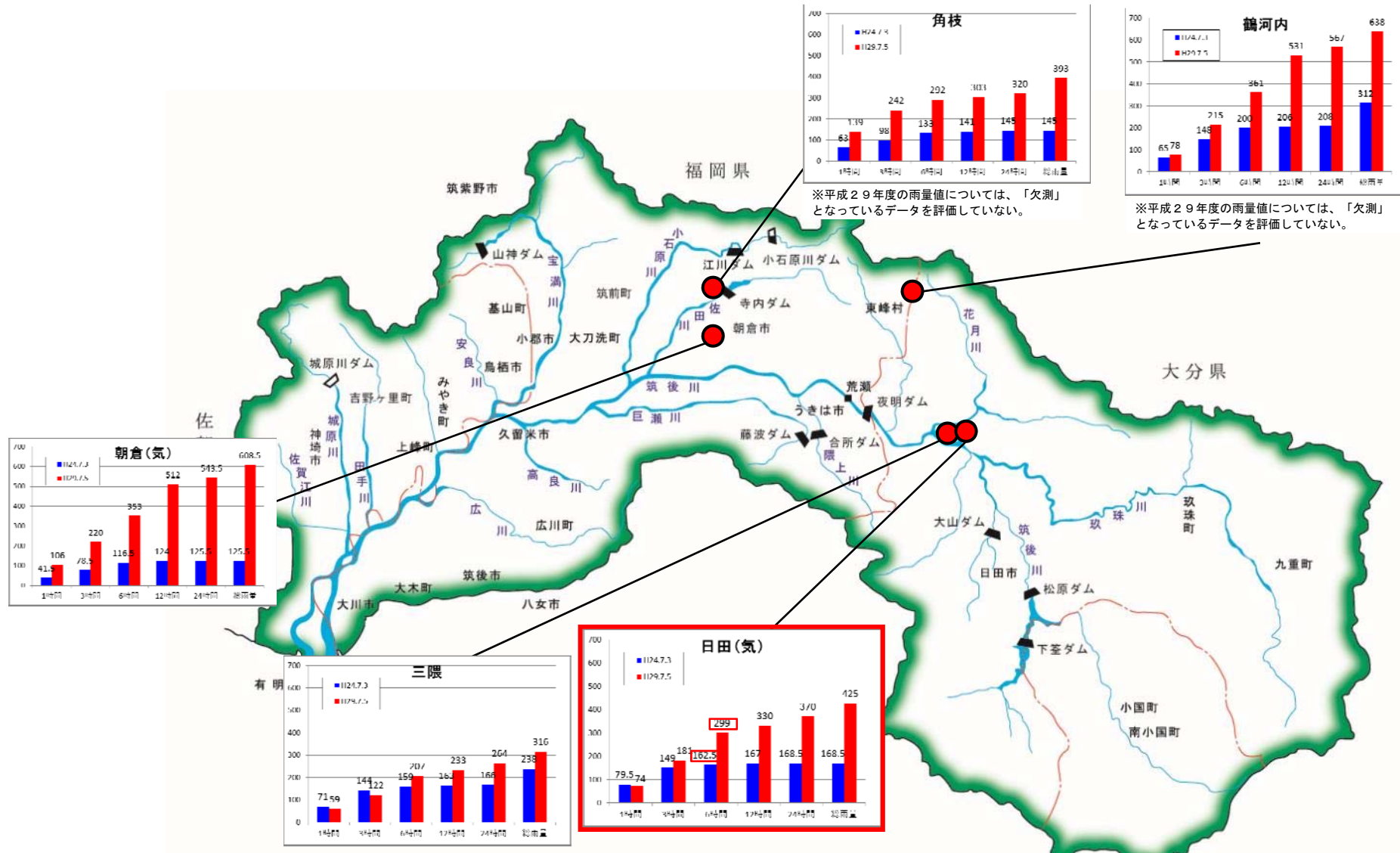
- 基準地点
- ▲ 水位観測所
- 雨量観測所



本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

1. 降雨の概要④（筑後川流域の雨量）

筑後川流域では、日田(ひた)雨量観測所（大分県日田市）において、6時間雨量が299ミリを記録し、甚大な被害が発生した平成24年7月3日の降雨量6時間163ミリを超える雨量を記録しました。



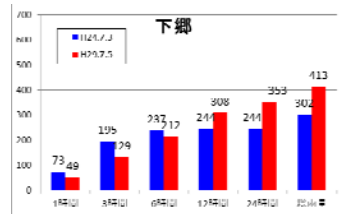
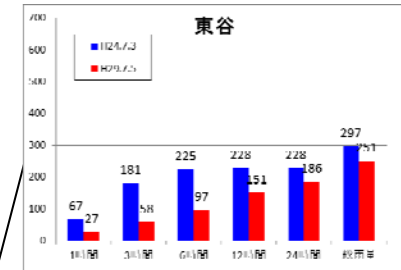
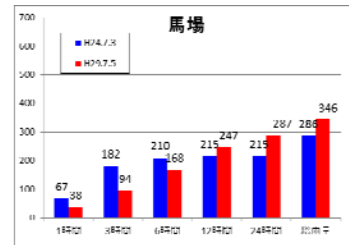
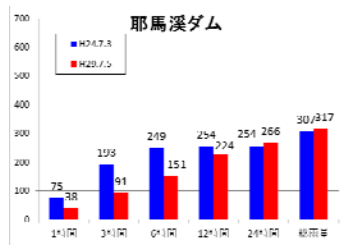
※平成29年度の雨量値については、「欠測」となっているデータを評価していない。

※平成29年度の雨量値については、「欠測」となっているデータを評価していない。

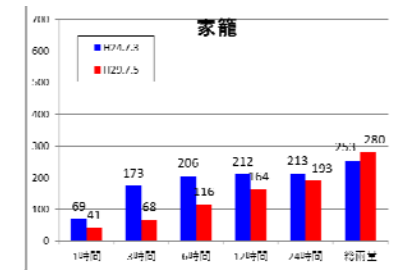
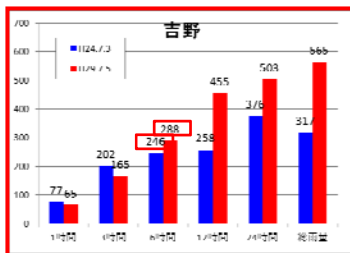
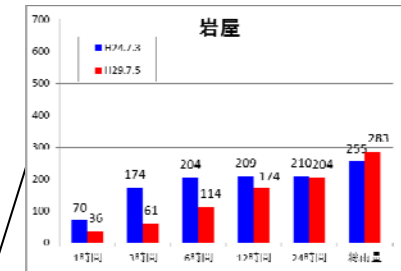
本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

1. 降雨の概要⑤ (山国川流域の雨量)

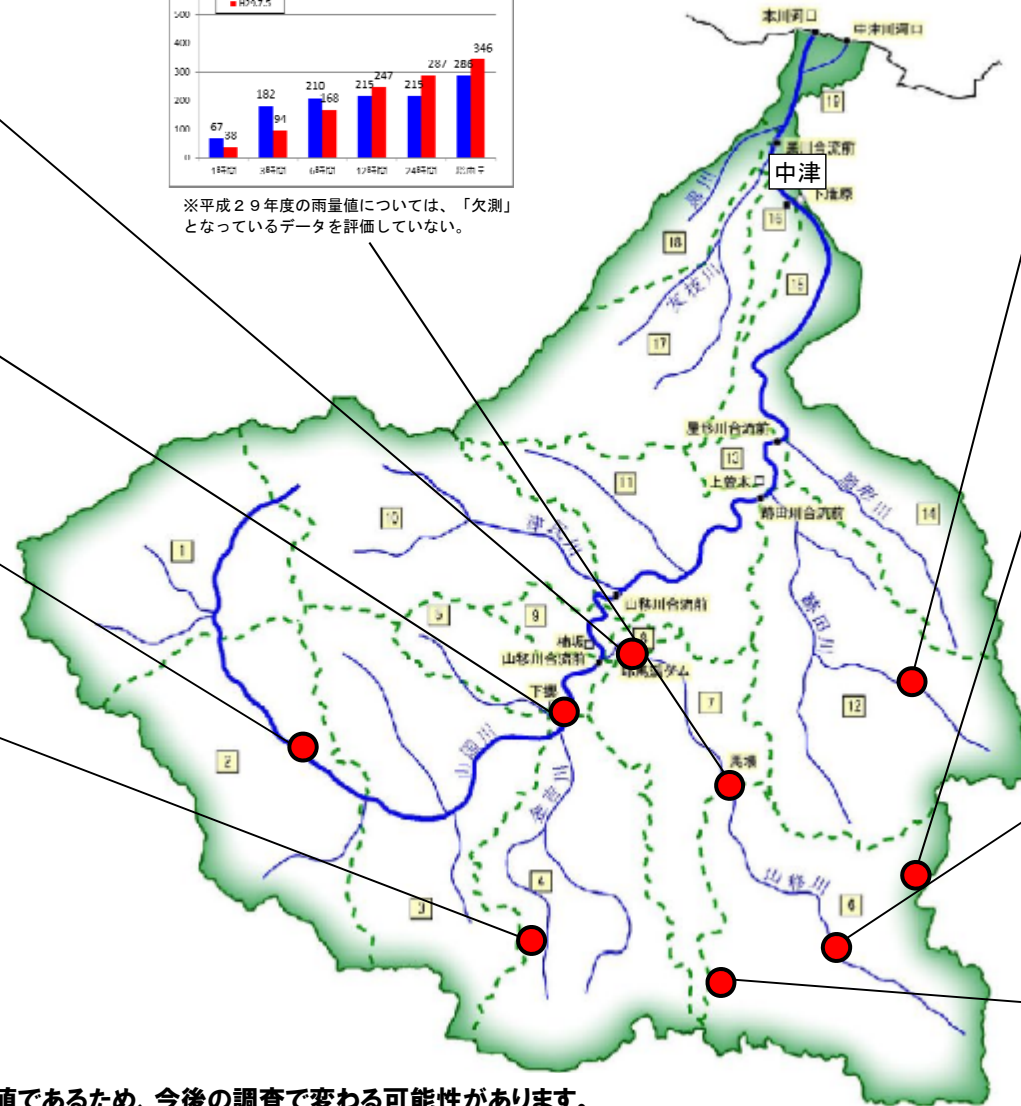
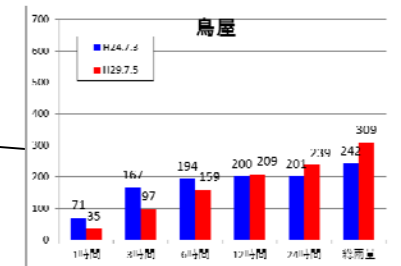
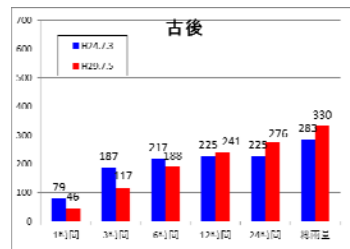
山国川流域では、吉野（よしの）雨量観測所において、6時間雨量が288ミリを記録し、甚大な被害が発生した平成24年7月3日の降雨量6時間246ミリを越える雨量を記録しました。



※平成29年度の雨量値については、「欠測」となっているデータを評価していない。



※平成29年度の雨量値については、「欠測」となっているデータを評価していない。



本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

2. 水位の概要①

梅雨前線の活発な活動による降雨により、九州北部の3水系（遠賀川、筑後川、山国川）において氾濫危険水位を超える洪水が発生し、3観測所において観測史上最高水位を観測しました。

※なお、筑後川等に甚大な被害をもたらした、昭和28年6月の「西日本大水害」時の水位は観測開始前であり、観測値はない

水位	水系名	河川名	観測所名	今回最高水位(m)	観測史上最高水位	
氾濫危険水位超過	遠賀川	彦山川 ^{※3}	添田(そえだ) ^{※1}	5.68 ^{※2}	7月5日 17:40	4.27(H24.7.14)
	筑後川	筑後川	荒瀬(あらせ)	7.23	7月5日 21:10	7.41(H24.7.14)
	筑後川	筑後川	片ノ瀬(かたのせ)	10.36 ^{※2}	7月5日 22:20	10.07(H24.7.14)
	筑後川	花月川 ^{※3}	花月(かげつ)	4.50 ^{※2}	7月5日 19:50	4.37(H24.7.14)
	筑後川	筑後川	杖立(つえたて)	6.74	7月5日 24:00	9.36(H2.7.2)
	山国川	山国川 ^{※3}	柿坂(かきさか)	6.89	7月5日 20:50	8.41(H24.7.14)

※1添田は氾濫危険水位が設定されていないが、計画洪水位を超過しているため記載

※2赤字は今回の降雨により観測史上最高水位を超過したもの

※3アンダーラインの河川は浸水被害が発生した河川



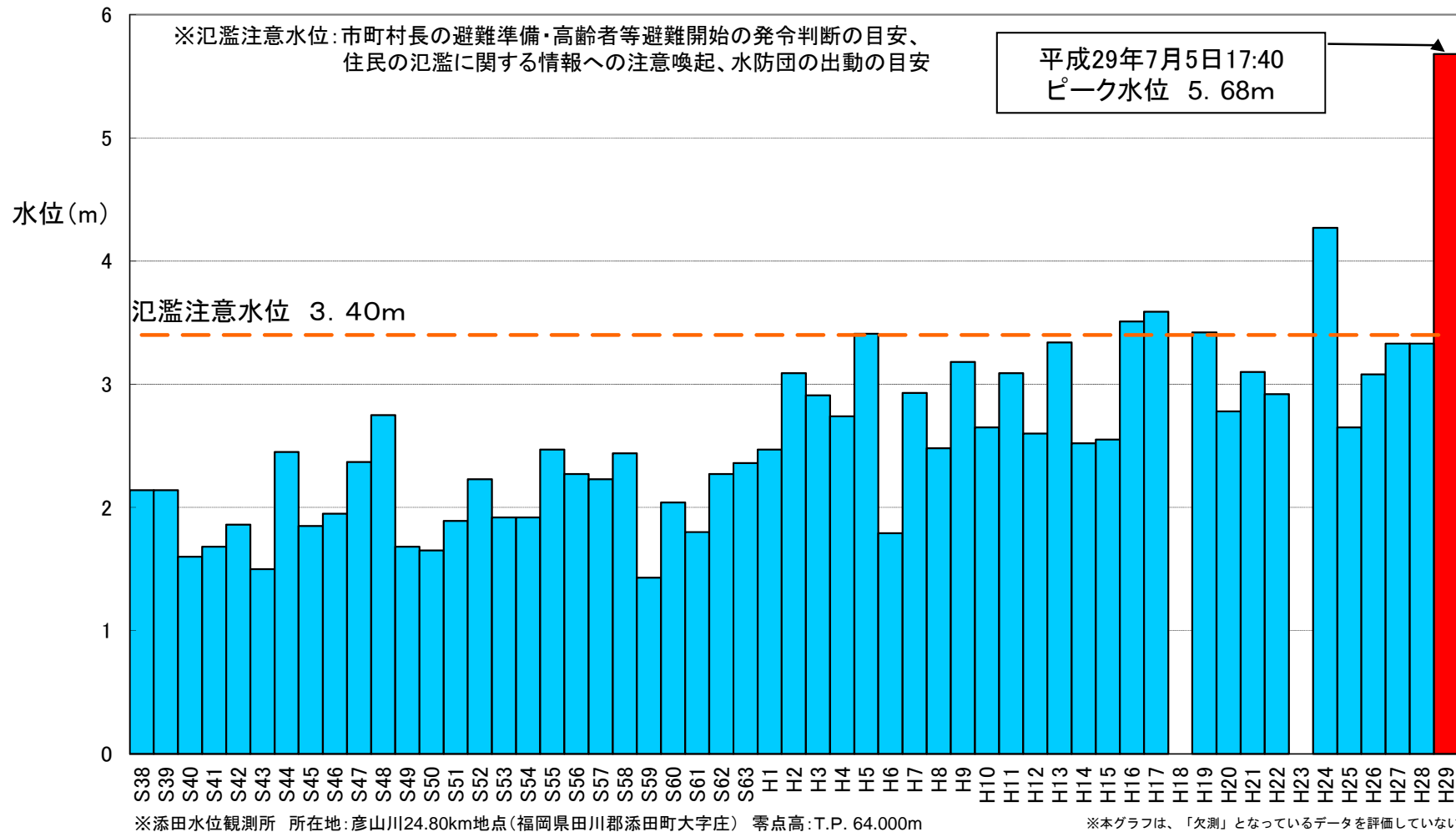
本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

2. 水位の概要②（遠賀川水系彦山川）

遠賀川水系彦山川の添田(そえだ)水位観測所において、7月5日17時40分に観測史上最高水位(5.68m)を記録しました。

彦山川(添田水位観測所)における年最高水位比較図

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

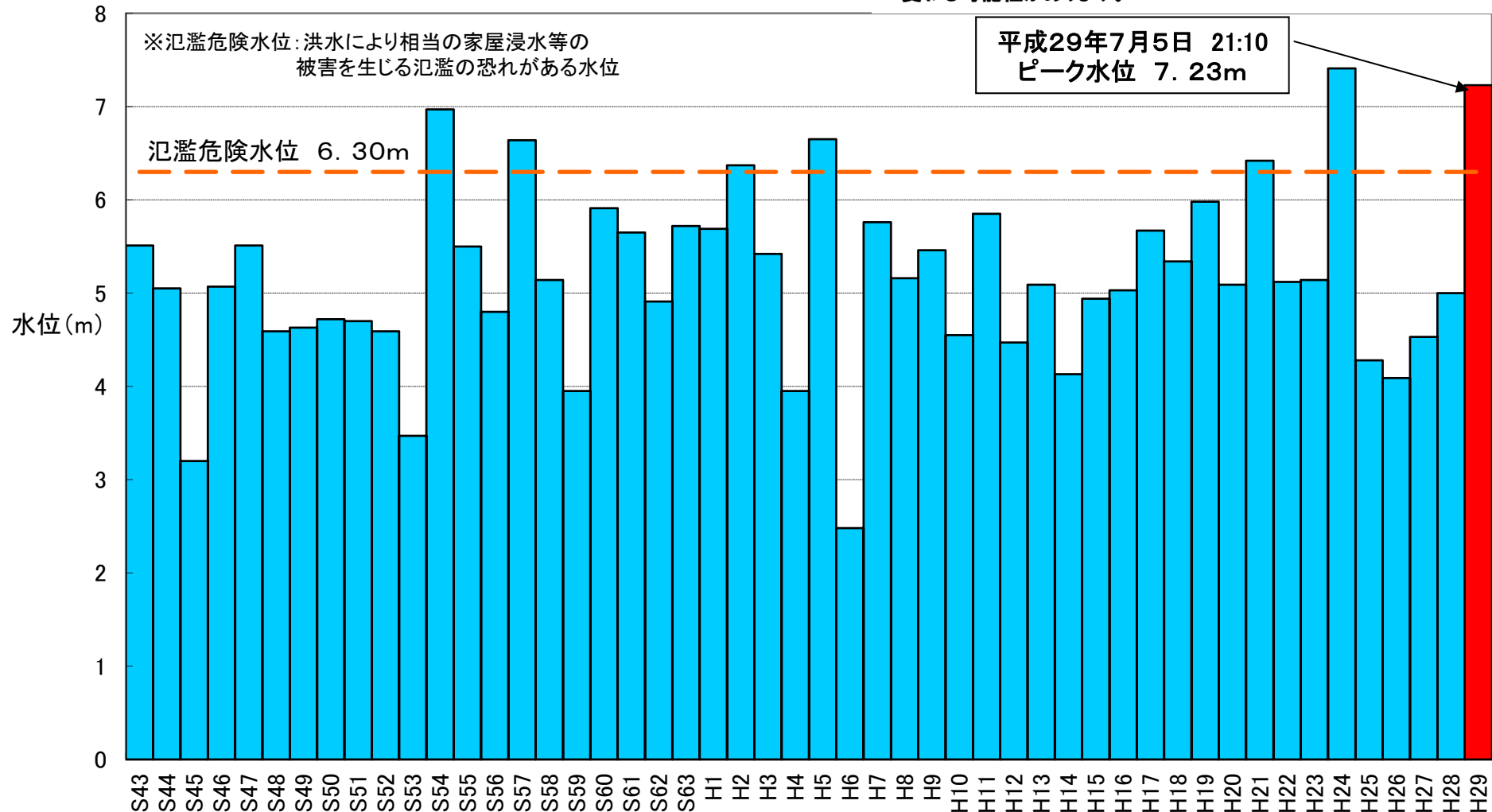


2. 水位の概要③-1 (筑後川水系筑後川)

筑後川水系筑後川の荒瀬(あらせ)水位観測所において、7月5日21時10分に観測史上第2位(☆)の水位となる7.23mを記録しました。(☆昭和37年から観測開始しており、戦後最大の被害があった昭和28年の西日本大水害では未観測)

筑後川(荒瀬水位観測所)における年最高水位比較図

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



※荒瀬水位観測所 所在地:筑後川62.08km地点(福岡県うきは市浮羽町) 零点高:T.P. 37.72m

※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

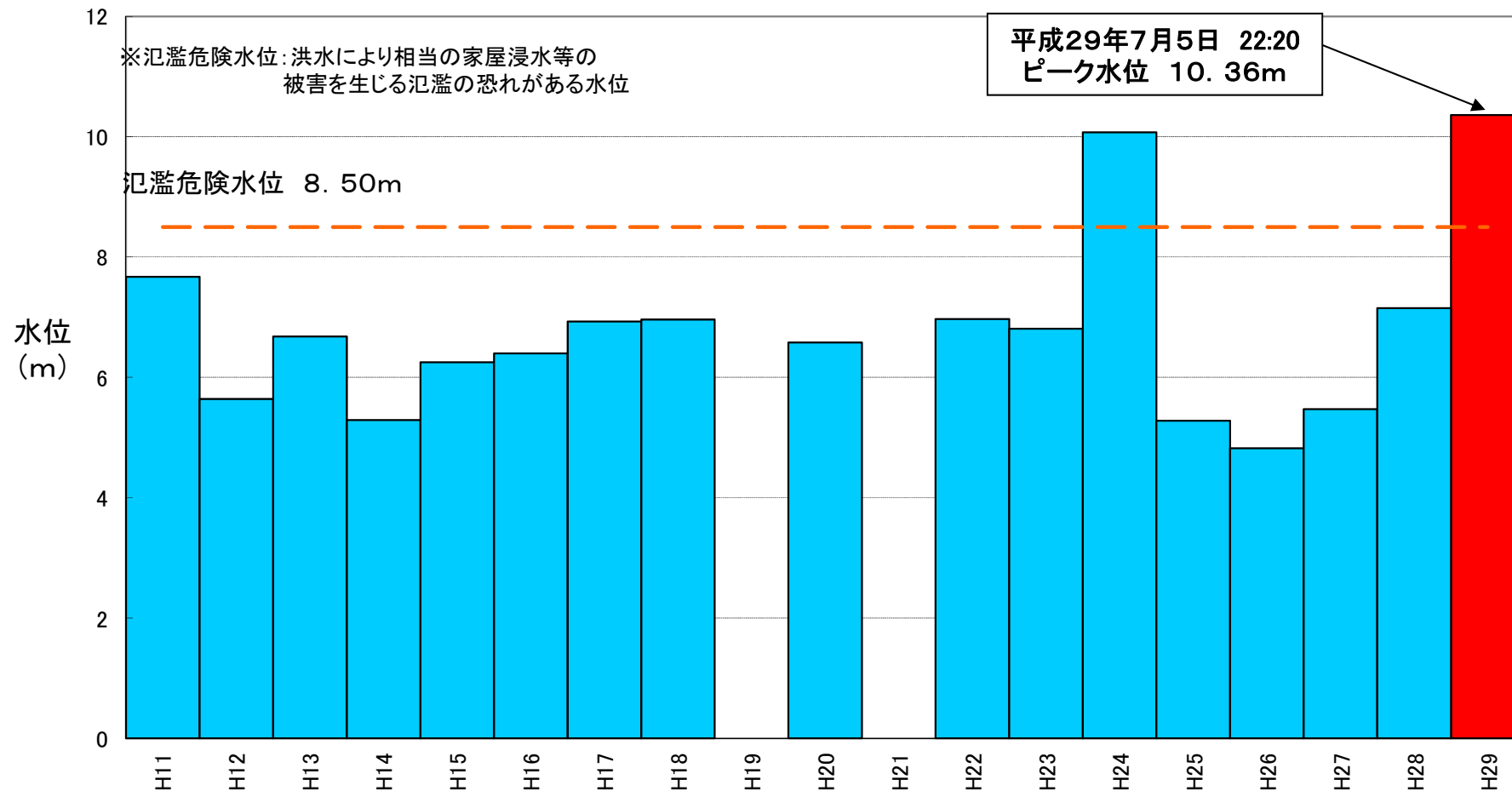
2. 水位の概要③-2 (筑後川水系筑後川)

筑後川水系筑後川の片ノ瀬(かたのせ)水位観測所において、7月5日22時20分に観測史上最高水位(☆) (10.36m) を記録した。

(☆昭和31年から観測開始しており、戦後最大の被害があった昭和28年の西日本大水害では未観測)

筑後川(片ノ瀬水位観測所)における年最高水位比較図

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



※片ノ瀬水位観測所 所在地: 筑後川40.61km地点(福岡県久留米市田主丸町菅原) 零点高:T.P. 4.950m
 ※片ノ瀬水位観測所についてはS31年より観測を行っているが、零点高がH11より変更になっているので対象としていない。

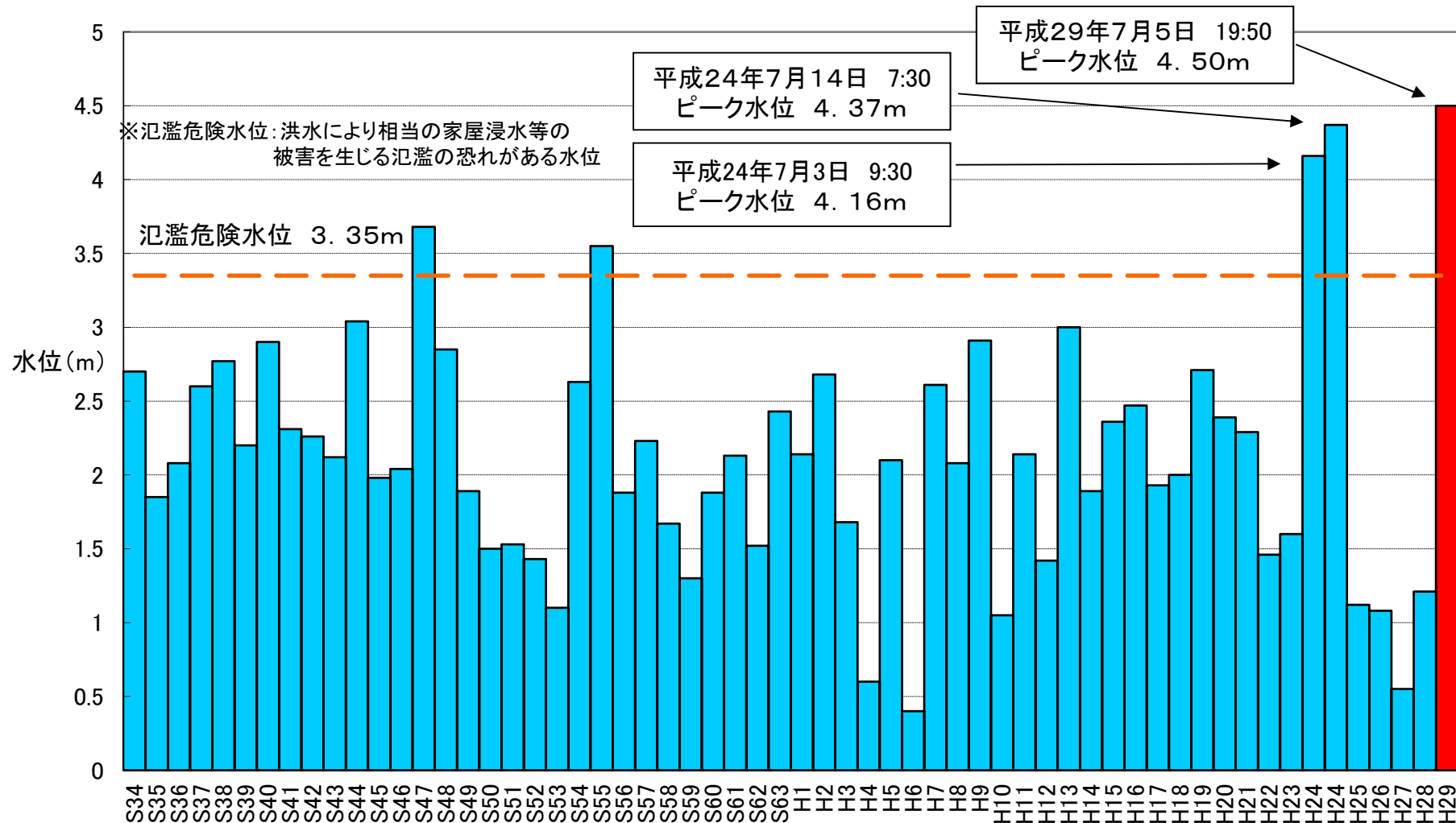
※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

2. 水位の概要③-3 (筑後川水系花月川)

筑後川水系花月川の花月(かげつ)水位観測所において、7月5日19時50分に観測史上最高水位(4.50m)を記録しました。

花月川(花月水位観測所)における年最高水位比較図

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



※花月水位観測所 所在地:花月川3.38km地点(日田市丸の内町) 零点高:T.P. 80.5m

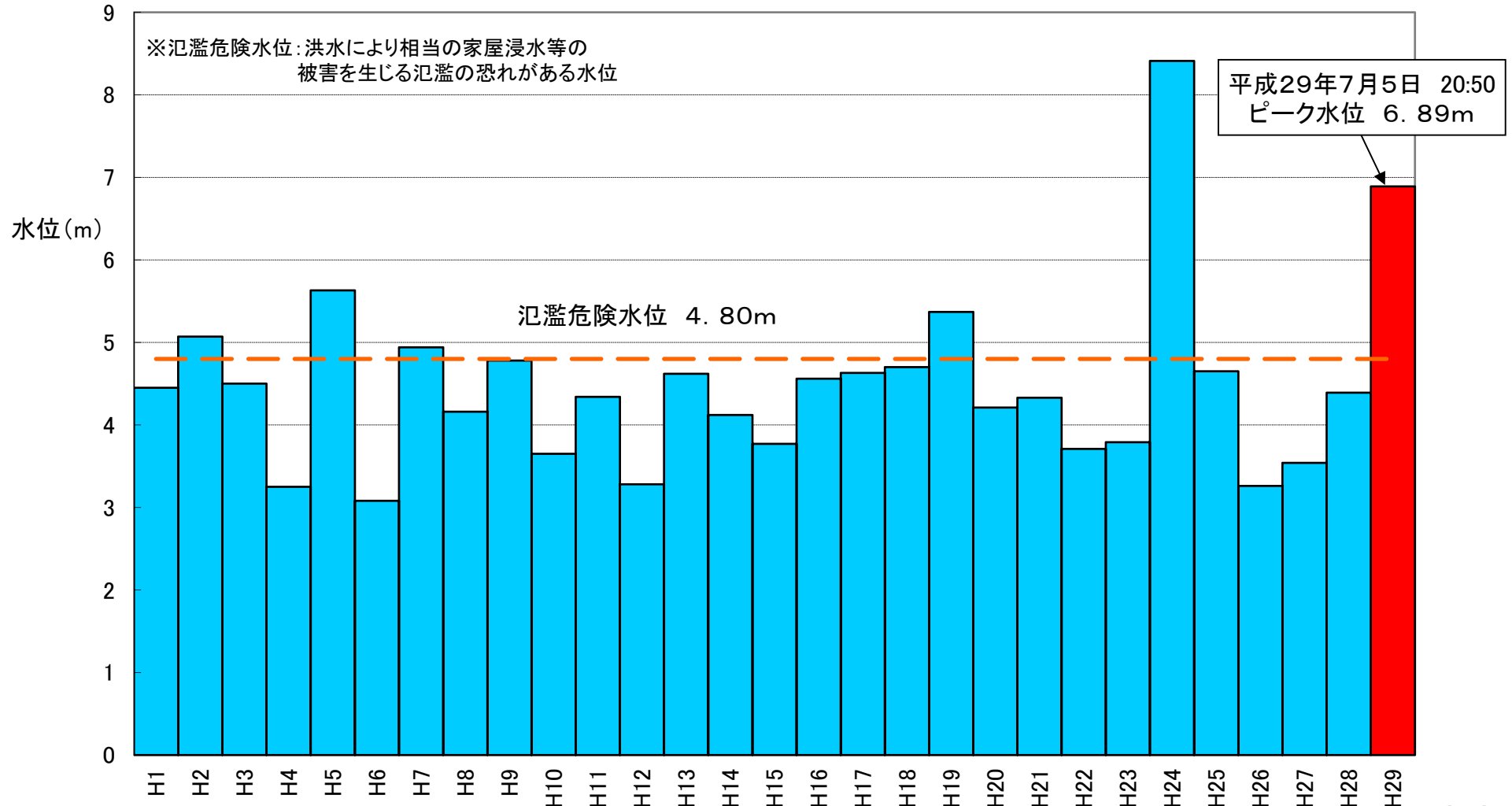
※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

2. 水位の概要④ (山国川水系山国川)

山国川水系山国川の柿坂(かきさか)水位観測所において、7月5日20時50分に観測史上第2位の水位(6.89m)を記録しました。

山国川(柿坂水位観測所)における年最高水位比較図

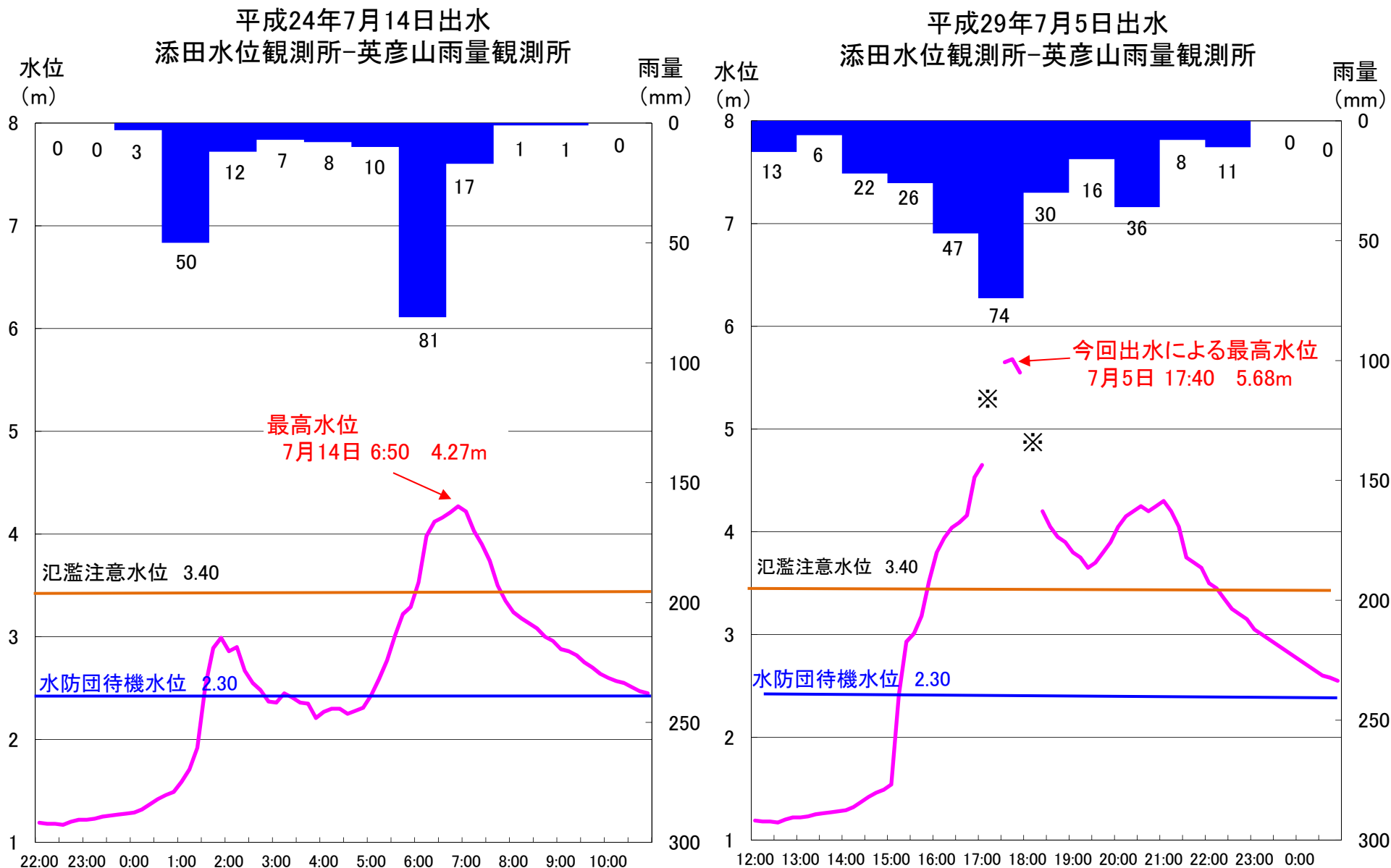
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



※柿坂水位観測所 所在地:山国川27.10km地点(大分県中津市耶馬溪町大字柿坂字板付674-10) 零点高:T.P. 106.260m

※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

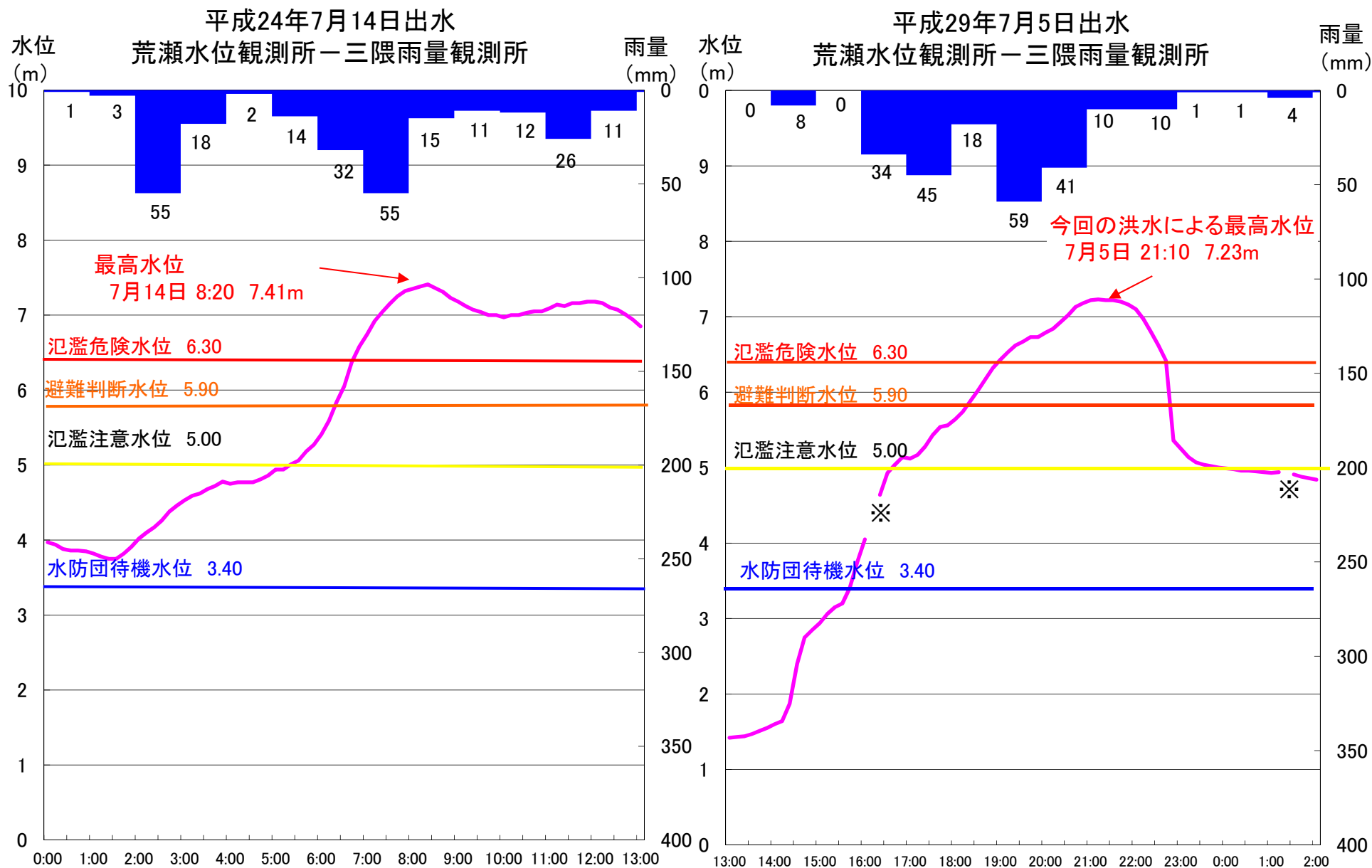
2. 水位の概要⑤（遠賀川水系彦山川）



本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

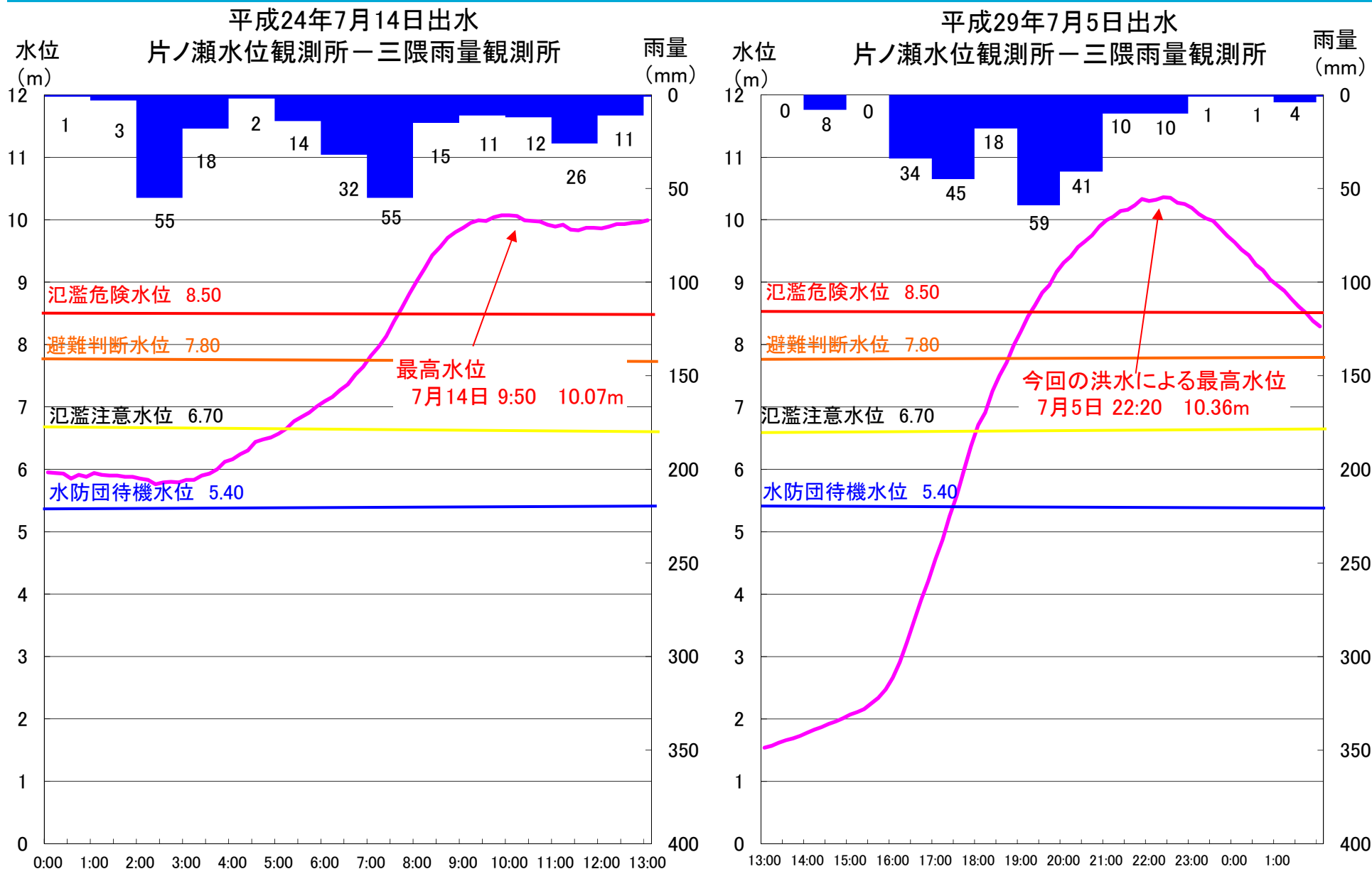
2. 水位の概要⑥-1 (筑後川水系筑後川)



本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

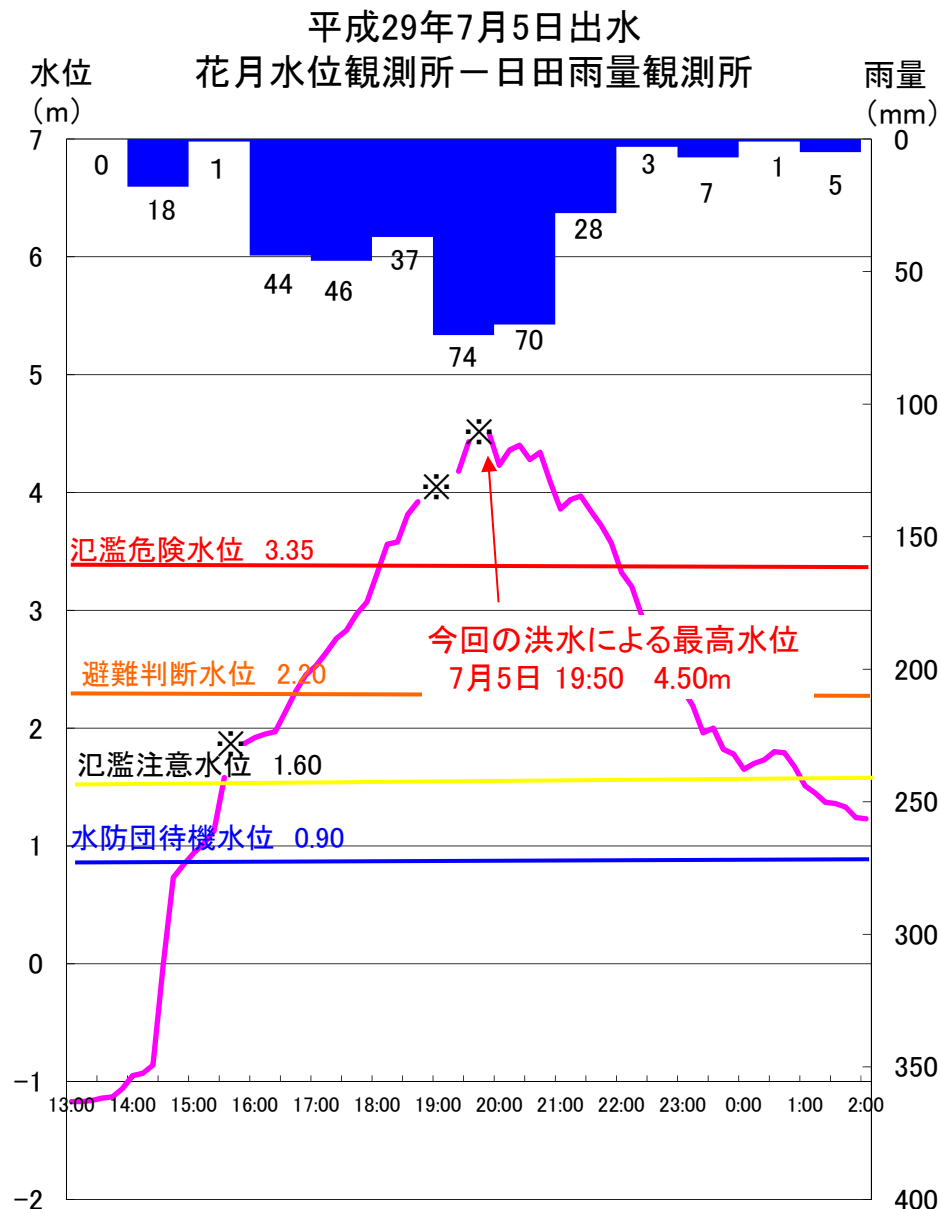
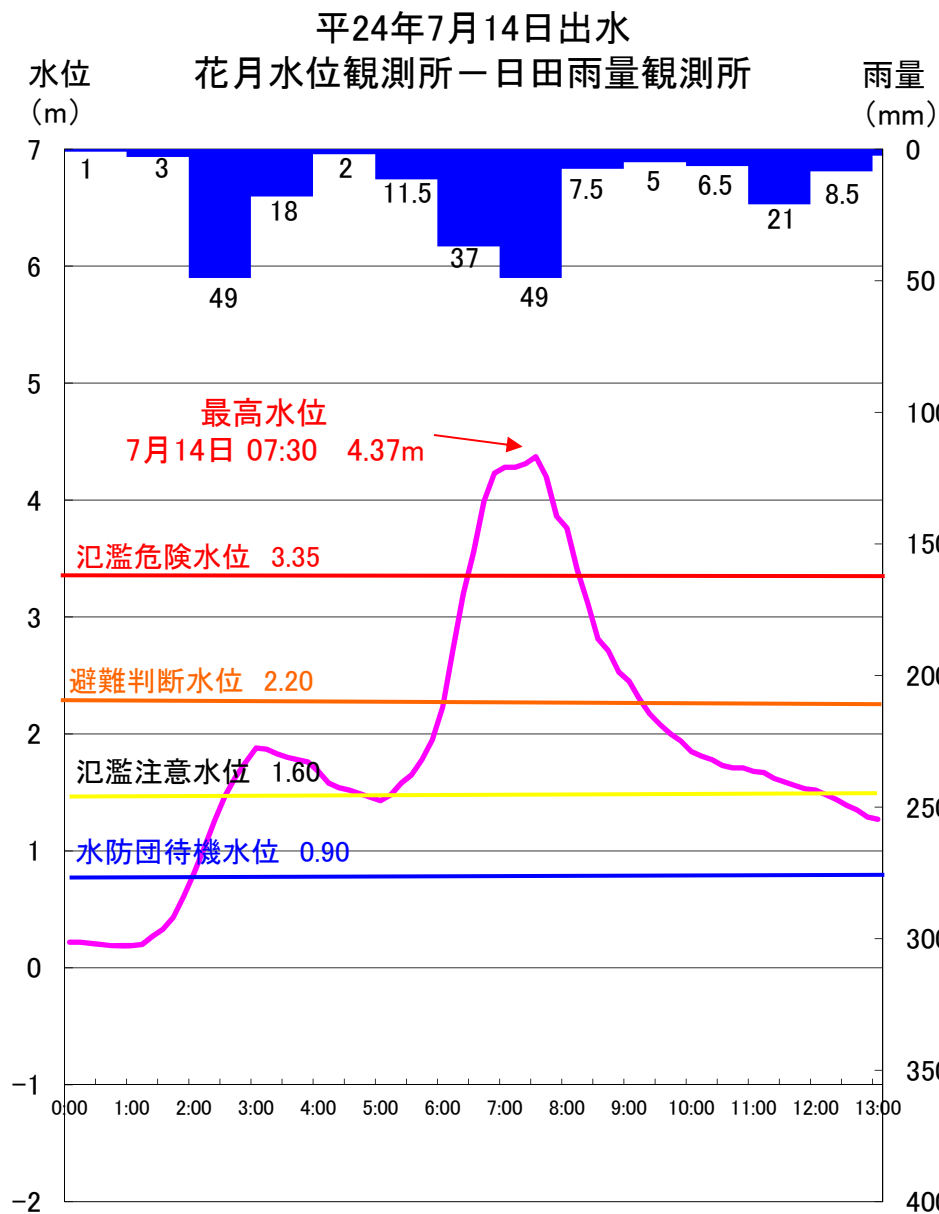
2. 水位の概要⑥-2 (筑後川水系筑後川)



本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

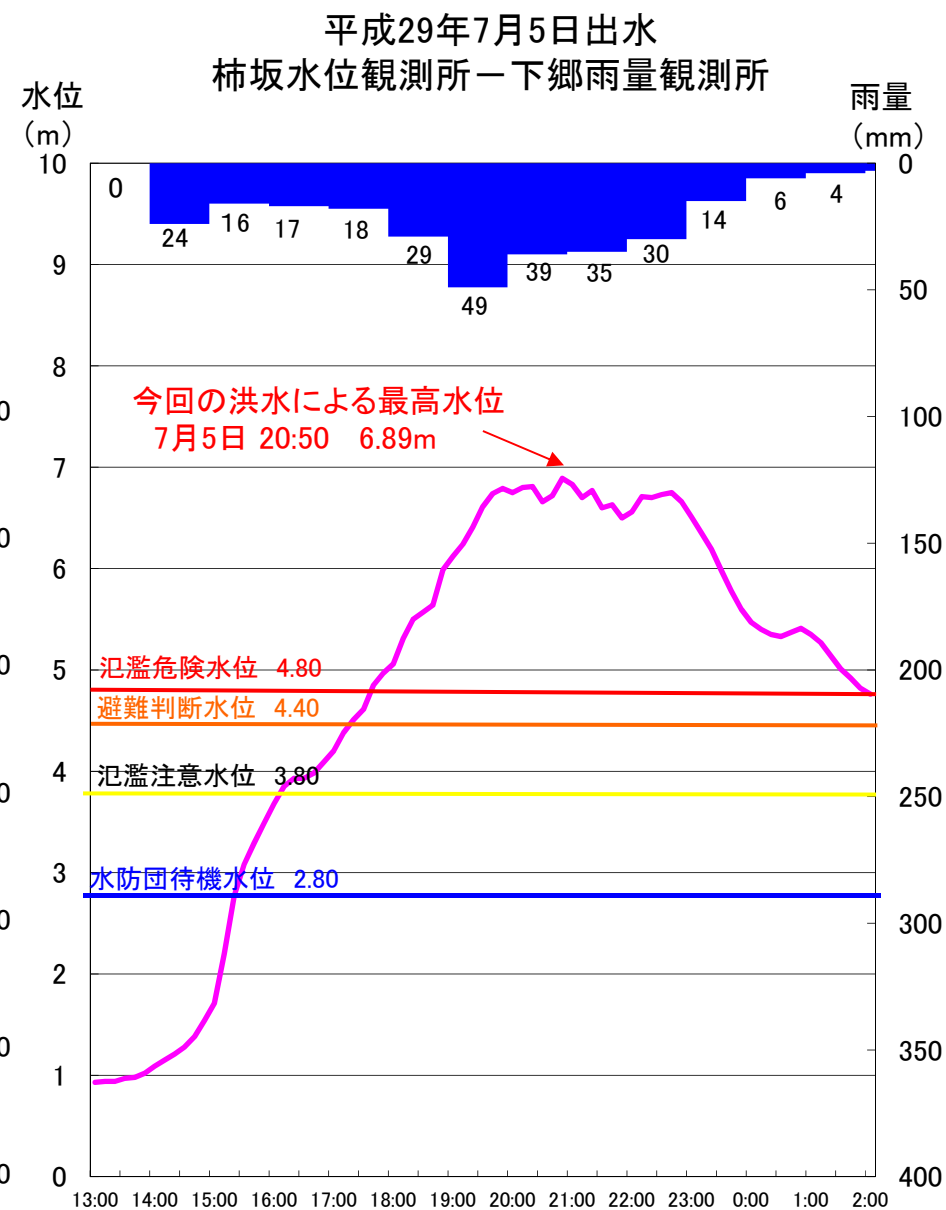
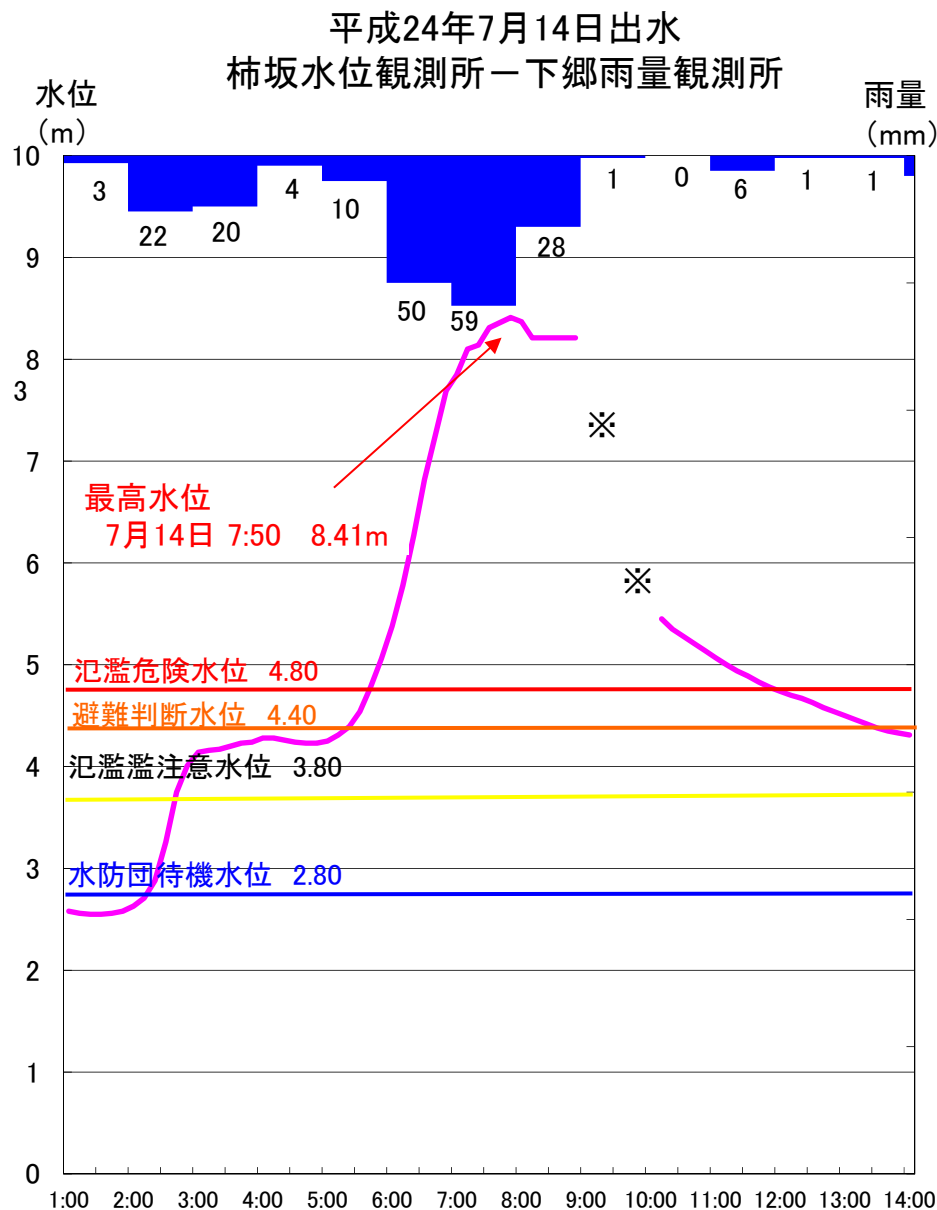
2. 水位の概要⑥-3 (筑後川水系花月川)



本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

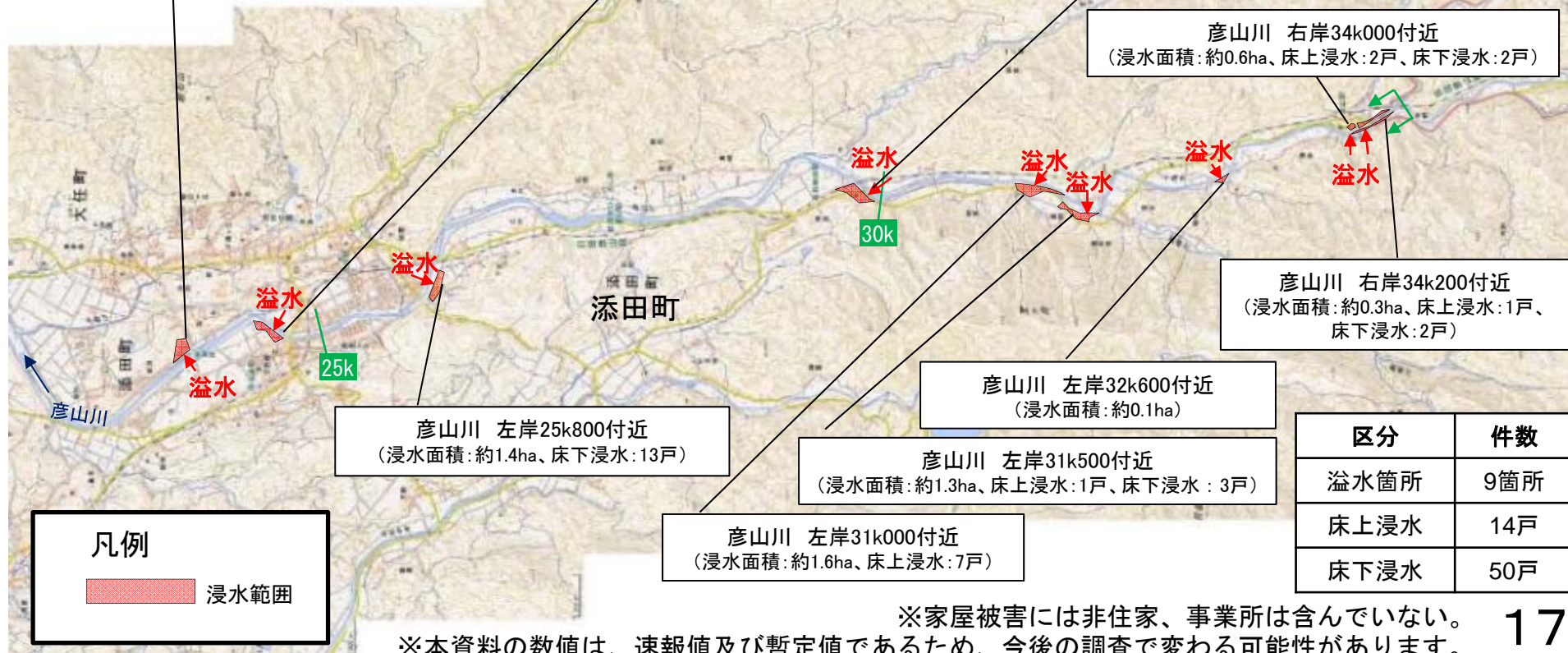
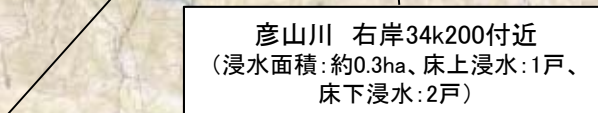
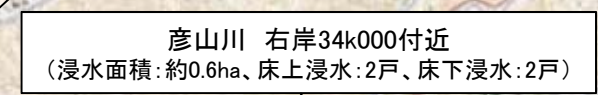
2. 水位の概要⑦ (山国川水系山国川)



本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

※本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していない。

3. 一般被害状況①【遠賀川水系彦山川】



彦山川 左岸25k800付近
(浸水面積:約1.4ha、床下浸水:13戸)

彦山川 左岸31k500付近
(浸水面積:約1.3ha、床上浸水:1戸、床下浸水:3戸)

彦山川 左岸31k000付近
(浸水面積:約1.6ha、床上浸水:7戸)

区分	件数
溢水箇所	9箇所
床上浸水	14戸
床下浸水	50戸

※家屋被害には非住家、事業所は含んでいない。
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

3. 一般被害状況②【山国川水系山国川】

国管理区間の被害状況			平成24年7月14日 洪水	平成29年7月5日 洪水(速報)
浸水区域面積	ha		50.1	1.8
家屋 被害	床上浸水	戸	125	0
	床下浸水	戸	63	2

※家屋被害には非住家、事業所は含んでいない。

【水位：柿坂水位観測所】

平成24年7月14日 7:50 : 8.41m

平成29年7月5日 20:50 : 6.89m



山国川右岸27k000付近
(浸水面積：約0.2ha)



山国川右岸18k800付近
(浸水面積：約1.4ha)



山国川右岸25k400付近
(浸水面積：約0.2ha
床下浸水：2戸)

凡例

- 平成24年7月14日洪水
- 平成29年7月5日洪水(今回)

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

3. 一般被害状況③【筑後川水系花月川】

国管理区間の被害状況			平成24年7月3日 洪水	平成29年7月5日 洪水(速報)
浸水区域面積		ha	121.3	86
家屋 被害	床上浸水	戸	414	282
	床下浸水	戸	306	562

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

凡例	
	H24浸水範囲
	H29浸水範囲



4. 被災状況① (平成29年7月5日出水)

遠賀川水系彦山川 左岸 27.9k付近 護岸崩壊



遠賀川水系彦山川 左岸 31.5k付近 堤防洗掘



筑後川水系花月川 右岸 0.5k付近 護岸損壊



遠賀川水系彦山川 左岸 31.2k付近 護岸崩壊



山国川水系山国川 右岸 19.8k付近 堤防洗掘



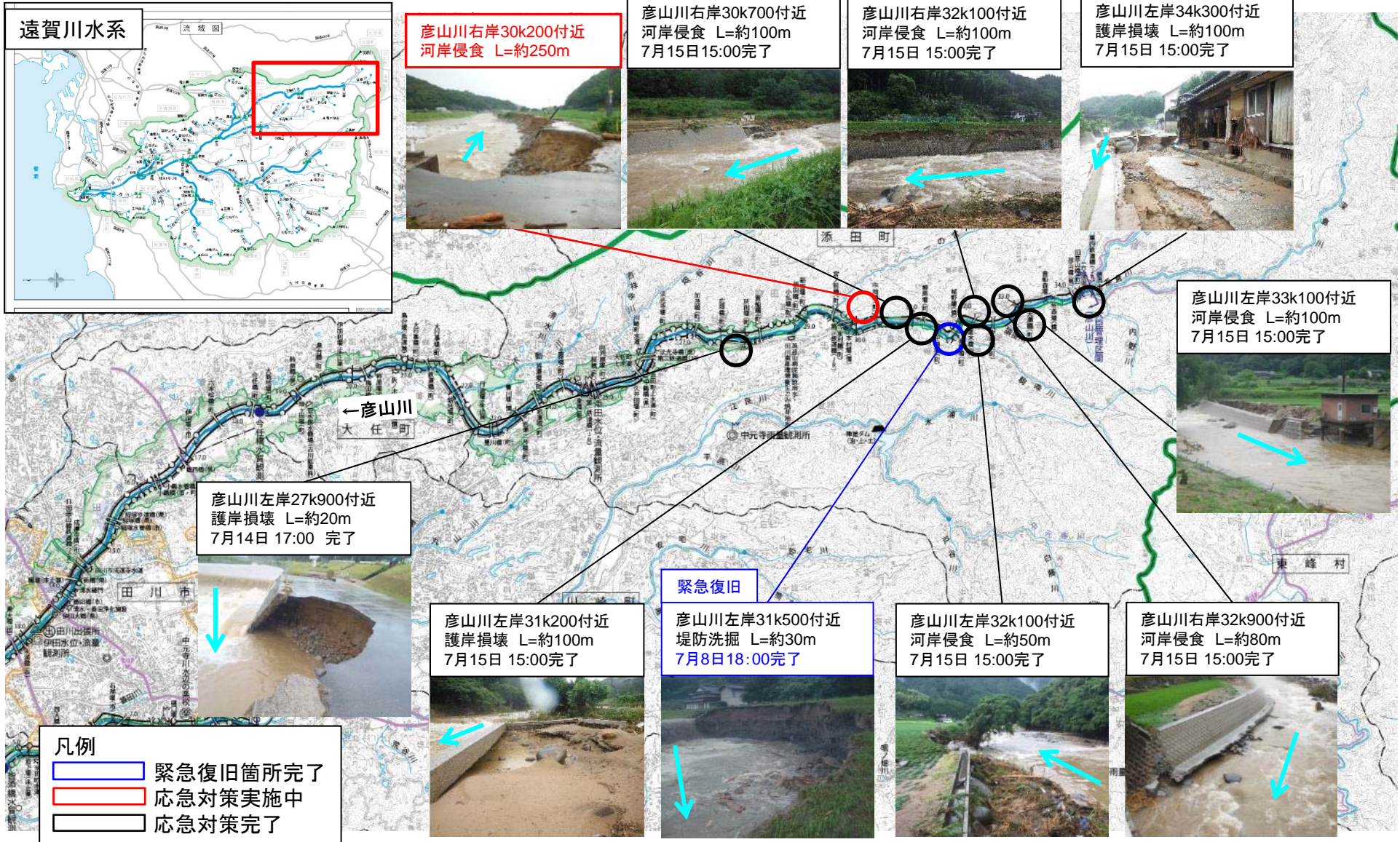
○遠賀川水系・筑後川水系・山国川水系の被災状況【国管理区間】

- 遠賀川水系彦山川(福岡県添田町)
 - 堤防洗掘・河岸侵食等10力所(緊急復旧1力所完了、応急対策8力所完了)
- 筑後川水系筑後川(福岡県朝倉市)
 - 護岸損壊2力所
- 筑後川水系花月川(大分県日田市)
 - 堤防洗掘・護岸損壊等16力所(緊急復旧3力所完了、応急対策7力所完了)
- 筑後川水系佐田川(福岡県朝倉市)
 - 堤防洗掘・護岸損壊3力所(応急対策3力所完了)
- 山国川水系山国川(大分県中津市)
 - 堤防洗掘・護岸損壊4力所(応急対策4力所完了)

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

4. 被災状況②(河川管理施設等)【遠賀川水系彦山川(福岡県田川郡添田町)】

遠賀川水系彦山川の被災箇所 10箇所のうち、緊急復旧 1箇所完了、応急対策 8箇所完了、応急対策 1箇所実施中。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

4. 被災状況③(河川管理施設等)【山国川水系山国川(大分県中津市)】

山国川水系山国川の被災箇所4箇所については、すべての箇所が応急対策完了。

山国川右岸26k400付近
護岸損壊 L=約20m
7月11日18:00完了



山国川左岸23k200付近
護岸損壊 L=約100m
7月11日16:00完了



凡例

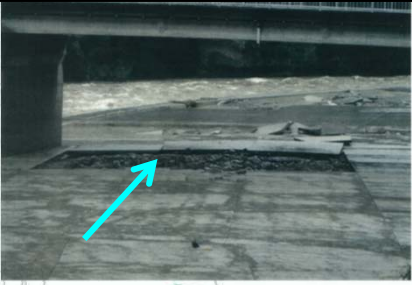
- 緊急復旧箇所完了
- 応急対策実施中
- 応急対策完了



山国川右岸19k800付近
堤防洗掘 L=約20m
7月6日16:00完了



山国川左岸26k700付近
護岸損壊 L=約200m
7月11日16:00完了



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

4. 被災状況④-1

(河川管理施設等)

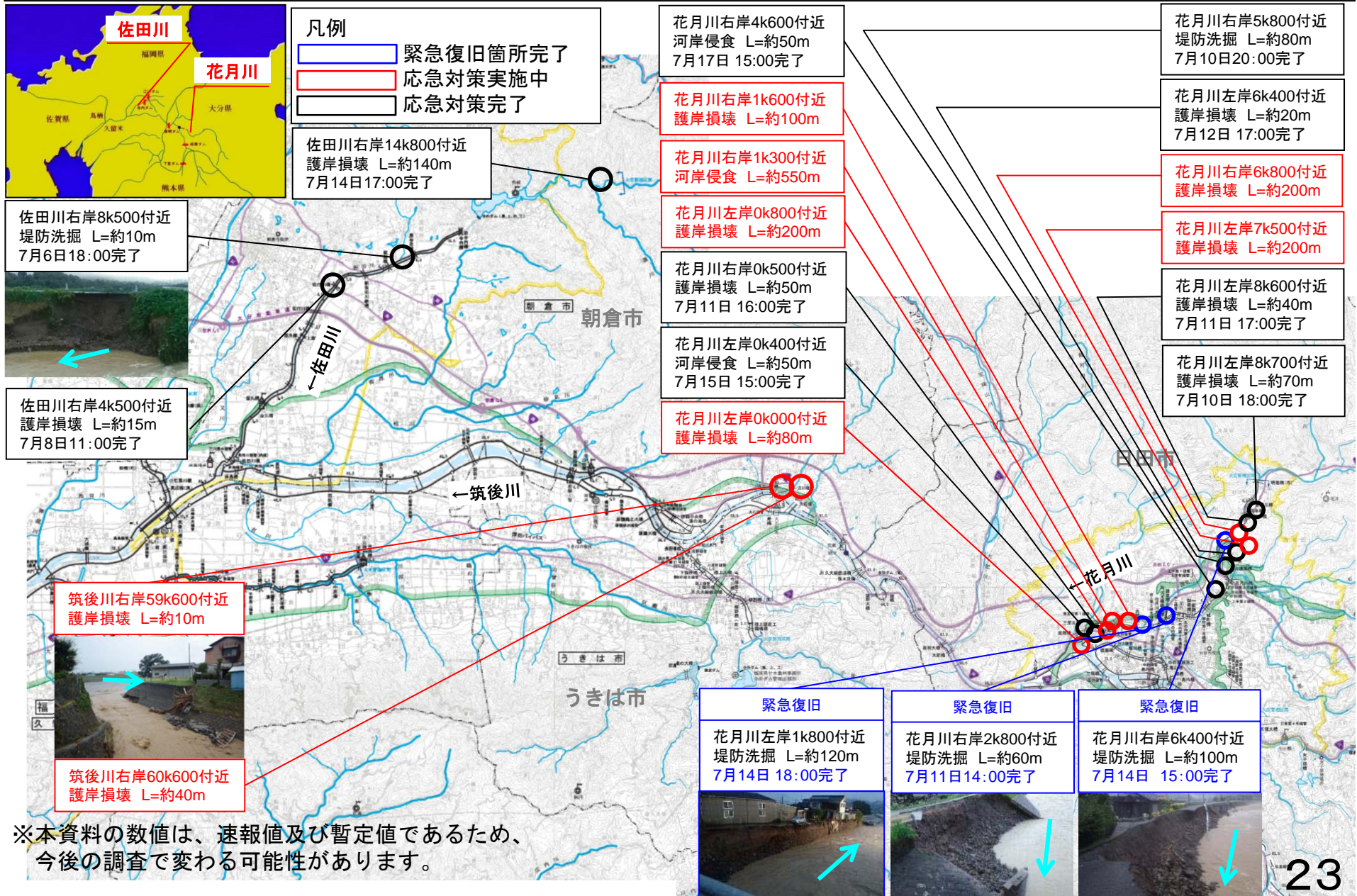
ちくご

あさくら

ひた

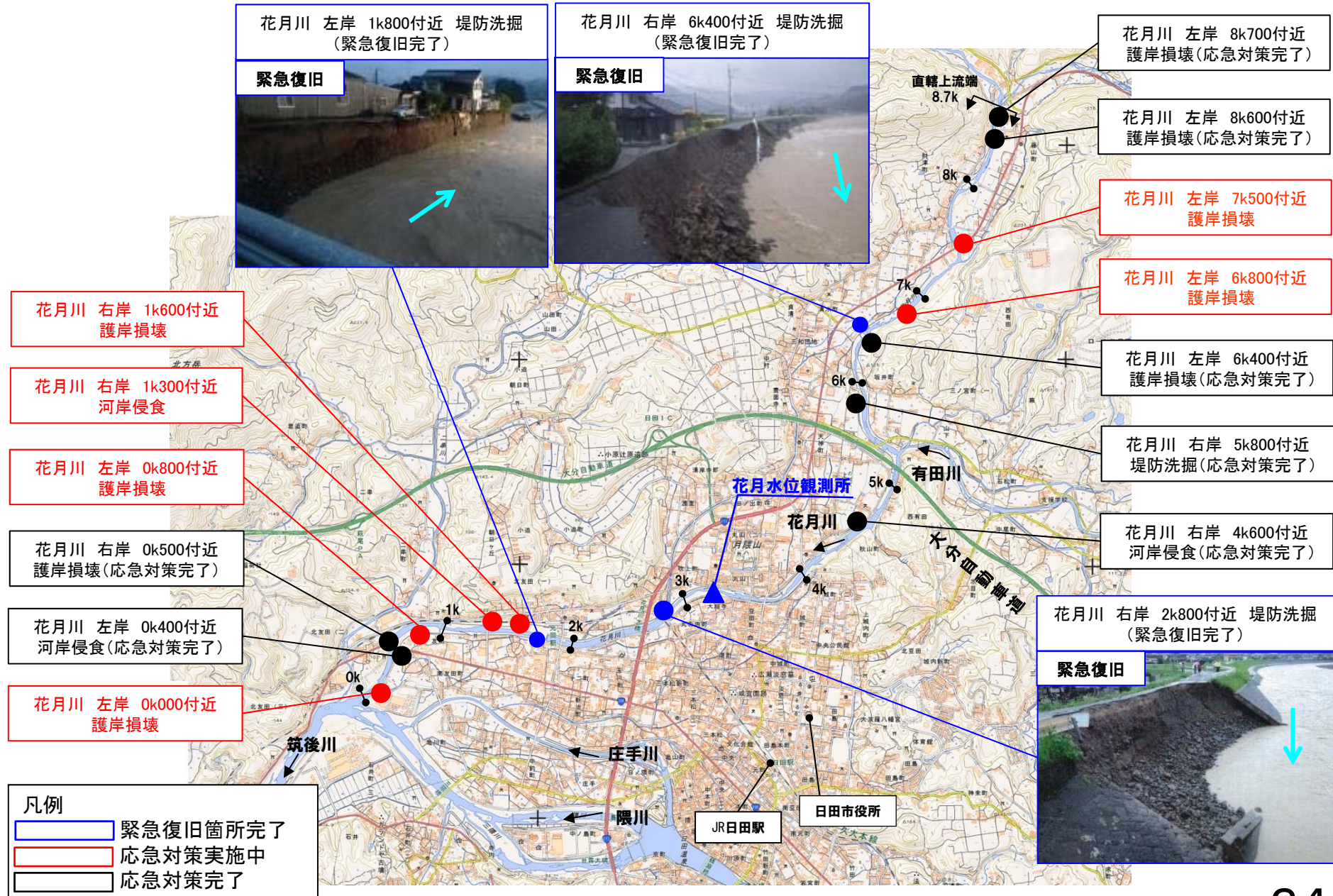
【筑後川水系筑後川他（福岡県朝倉市、大分県日田市）】

筑後川水系の被災箇所 21 箇所のうち、緊急復旧 3 箇所完了、応急対策 10 箇所完了、応急対策 8 箇所実施中。



4. 被災状況④-2 (河川管理施設等) 【筑後川水系花月川 (大分県日田市)】

かげつ ひた



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

5. 緊急復旧工事の実施状況①【彦山川左岸31k500付近 堤防洗掘 L=約30m】

被災状況



緊急復旧状況



緊急復旧完了



7月8日 18:00 完了

5. 緊急復旧工事の実施状況②【花月川左岸1k800付近 堤防洗掘 L=約120m】

被災状況



緊急復旧状況



緊急復旧状況



7月14日 18:00 完了



5. 緊急復旧工事の実施状況③【花月川右岸2k800付近 堤防洗掘 L=約60m】

被災状況



緊急復旧状況



緊急復旧完了



7月11日 14:00 完了

5. 緊急復旧工事の実施状況④ 【花月川右岸6k400付近 堤防洗掘 L=約100m】

被災状況



緊急復旧状況



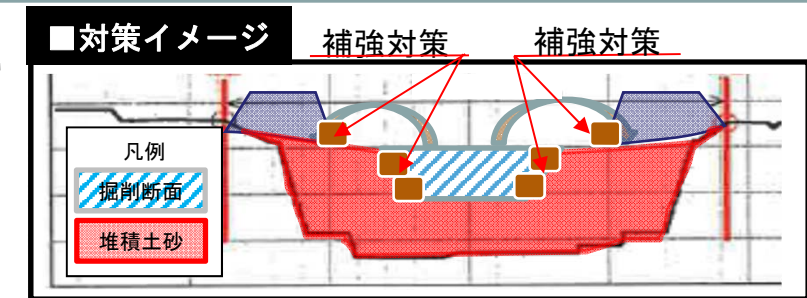
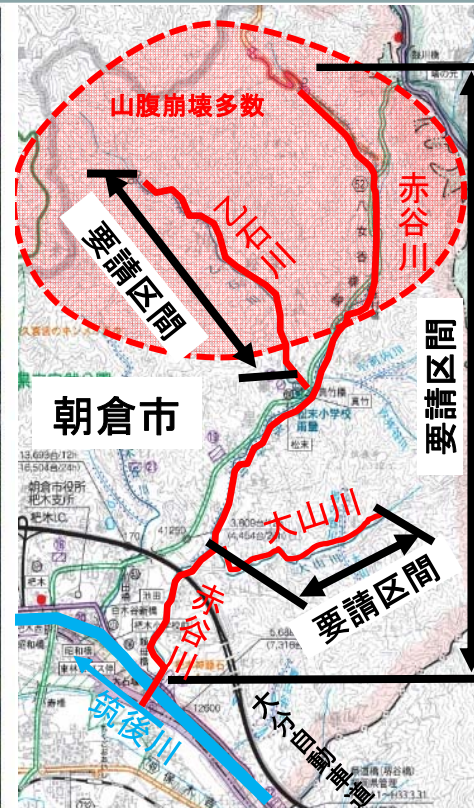
緊急復旧状況



7月14日 15:00 完了

6. 権限代行による福岡県管理河川の土砂・流木の除去について

- ・赤谷川、大山川及び乙石川では、大量の土砂や流木により河道が埋塞しました。
- ・**二次災害が発生するおそれが極めて高い状況**であり、通常の雨を安定して流せるような**流路を緊急対応として確保します**。
- ・堆積土砂は流動性が高いため、家屋等に影響がないよう元の河道内へ導くなどの対応を図っていく必要があり、**国土交通省が有する高度な技術力が必要です**。
- ・7月14日(金)福岡県知事から九州地方整備局長へ要請があり、7月18日(火)国土交通大臣から実施する旨公表しました。
- ・今般の国会で成立した改正河川法に基づき新たに創設した新制度です。【適用第1号】



※対策は現地状況に応じて実施

■赤谷川中流付近

